

散歩しながら、春の訪れを五感で感じ、深呼吸しましょう。春の皿には苦味と香りを！



◇ブログもありますのでcosse亀田

笑顔でつながる みんなの居場所

cosse亀田からの通信です

5月号 * N070 2022・4・25

発行：郡山市亀田1-11-14

☎ * FAX:024-953-6833

郡山医療生協桑野支部 石井うた

※3月の利用者は151名でした。縁食は3回16名の参加 * 朝どり野菜は4回でした。

あたたかな日差しがふりそそぎ、鳥のさえずりで目が覚める。新芽が芽吹き、春の訪れを感じる季節になりました。庭のそこかしこに咲く春の花タンポポ。子どもが小さいころ、在来のたんぽぽや西洋タンポポを観察したことを思い出します。東日本大震災・今も続くコロナ禍の中で、ごく当たり前の普通の生活がどんなに幸せなことを思い知らされた。そしてロシアのウクライナ侵略戦争。かつての日本の侵略戦争に重ね合わせて、弱いものを犠牲にする戦争への怒りと悲しみがわいてくる。憲法9条のある日本から「力の支配」から「法の支配」に進むべきです。



琵琶を聞く会

生命あふれる春 * 自然の中に自分を解放とう

とき：5月14日（土）14時～16時

ところ：コッセ亀田

会費：2000円（お菓子お茶代など）

琵琶演奏 博多龍声

演奏曲目 「敦盛」「静御前」他

ワークショップ 80歳からの詩吟にチャレンジ

主催：四季の会（コッセ亀田内）

☎ 024-953-6833（石井）

「縁食」* おりがみあそびの後、ひとりで暮らしている方を中心に7～8人で簡単にみんなでお昼ご飯を食べます。皆さん楽しみにされています。どなたでも、作って食べてもOKですので相談ください

裏面に 予定表がありますが変更するともあるので電話ください。よろしく



第4土曜日の13時から行っている「食べ物通信読者会」はみんなのかけがえのない命を守りたい、健康で生きていきたい、「心と体と社会の健康を高める食生活」を考える学びの場になっています。

「食べ物通信の読書会」から

今回は「予防原則」が食の安全を守る！でした。「予防原則」とは人の健康、環境に対する深刻なリスクが想定されるとき、因果関係について十分な科学的確実性がなくても事前に予防措置をとることを求める原則です。ほぼすべての農産物に使われている農薬、グリホサート、ネオニコチノイド系農薬は禁止に！ほとんどの消費者はその使用状況や食品の残留状況を知りません。近年の自閉症、注意欠陥多動性障害、などの発達障害が急増し、社会問題になっています。農薬は何らかの生物を殺傷する毒物です。殺虫剤は昆虫の脳神経系を標的にしており、昆虫と哺乳類の脳神経系は似ているため子どもへの影響が大きいことが明らかになっています。一緒に学びませんか？